



おこやが

■問合せ 健康づくり課 ☎24-2121

乳がん集団検診



乳がんは、日本人女性が1番かかりやすいがんです。乳がんを早期発見し、早期治療につなげるためには、検診を受けることが重要です。

無料クーポンの対象者(559.4/2 ~ 560.4/1生)や、今まで検診を受けたことが無い人は、ぜひ受診しましょう。

10月は
乳がん月間



検査方法 対象 (R8.3/31現在)	検診日	受付時間
超音波検査 30 ~ 59歳	12/ 8(月) R8. 1/15(木)	① 9:30 ~ 10:00 ② 10:30 ~ 11:00
マンモグラフィ検査 40歳以上 (2年に1回)	12/11(木)・16(火) R8. 1/16(金)	③ 13:30 ~ 14:00 ④ 14:30 ~ 15:00

▶料金 1,200円 ▶定員 各日 先着 60人 ▶場所 総合福祉センター

▶申込方法 10/14(火) ~ 11/11(火)に、健康づくり課窓口(総合福祉センター内)・電話・市ホームページ内の申込フォームのいずれかで申し込み。

※予約受付後、通知を発送します。

- ▶注意点
- 医療機関での乳がん検診(1,700円)も受診できます。
 - 年度内に受診できるのは、集団検診か医療機関検診のどちらかになります。
 - 【40 ~ 59歳の人】超音波とマンモグラフィを交互に受けることをお勧めします。



インフルエンザ・ 新型コロナウイルス予防接種費 助成



インフルエンザ



新型コロナ

	インフルエンザ (助成期間 ~ R8.1/31)	新型コロナウイルス (助成期間 ~ R8.3/31)
対象者 (接種日 当日現在)	【定期予防接種】 ●65歳以上の人 ●60 ~ 64歳で、心臓・腎臓・呼吸器に障害のある人(障害者手帳1級程度) 【任意予防接種(市内医療機関のみ)】 ●6か月 ~ 18歳の人 ※経鼻生ワクチンは、2 ~ 18歳の人	【定期予防接種】 ●65歳以上の人 ●60 ~ 64歳で、心臓・腎臓・呼吸器に障害のある人(障害者手帳1級程度) 【任意予防接種(市内医療機関のみ)】 ●6か月 ~ 18歳の人 ●妊婦
助成額	2,100円	7,500円(妊婦は全額助成)
接種回数	1回(6か月 ~ 12歳は2回) ※経鼻生ワクチンは、1回	1回
申込方法	【市内医療機関】 医療機関へ直接申し込み。 【市外医療機関・生活保護受給者】 接種前に、健康づくり課窓口で申し込み。 ●インフルエンザ：R8.1/16(金)まで ●新型コロナウイルス：R8.3.17(火)まで	



- ▶注意点 原則、新型コロナウイルスとインフルエンザのワクチンは、同時接種できます。
詳しくは、医療機関にお問い合わせください。
※経鼻生ワクチンは、今年度から助成の対象

10月の健康カレンダー

会場：総合福祉センター
予約：健康づくり課 ☎24-2121

行 事 内 容	実 施 日	時 間	対 象
こころの相談 (精神保健相談員の相談)	24(金)	9:30 ~ 12:00	市民 (*予約制)
栄養・歯科相談	11/5(水)	10:30 ~ 11:30	市民 (*予約制)

ほうかつだより♪

介護まると相談所

地域包括支援センター
(高齢福祉課内)

認知症サポーター養成講座

認知症サポーターとは、認知症の人やその家族を見守り、支援する応援者です。

市民や児童生徒を対象に、寸劇を交えながら、楽しく学べます。



「認知症は、身近な病気であり、様々な種類があることを学ぶことが出来た」「あたたかな対応が必要だと感じた」などの意見をいただいています。

※今年度は、募集終了

市では、
認知症になっても、
安心して暮らせる
支え合いのまちづくり
を進めています。



寸劇の様子

■問合せ 高齢福祉課 ☎22-0080

行方不明者SOSネットワーク 模擬訓練

認知症などによる行方不明の高齢者を、早期発見・保護するための訓練を実施します。

行方不明者役の職員が市街地を中心に歩き、特徴を防災無線・SNSでお知らせしますので、見かけたらお声がけ・通報訓練にご協力ください。



▶日時 10/24(金)

9:30 情報発信 行方不明者捜索

10:45 訓練終了

行方不明者 SOS ネットワークとは

行方不明になった認知症の方等を早期発見するためのネットワーク(情報網)で、市・警察署・消防署・民間事業者などが参加しています。

市では、一人でも多くの皆さんに見守りの輪に加わってもらい、認知症高齢者等が行方不明になっても安全なまちづくりを目指しています。

■訓練中の通報先・問合せ

高齢福祉課 ☎22-0080

健康コラム

「歩いていると足がしびれる」「座って休むとラクになるけど、歩き出すとまたすぐつらくなる」そんな症状に心当たりはありませんか？

これは、「脊柱管狭窄症」という、背骨の中の神経の通り道が狭くなって起こる病気かもしれません。加齢による背骨の変形や靱帯の厚みが増すことが原因であることが多く、初期のうちは体操

せきちゅうかんきょうさくしょう

脊柱管狭窄症について

や薬で改善することもあります。進行すると症状が悪化し、手術が必要になることもあります。

「としのせい」「疲れのせい」と思わず、足のしびれや痛みが続くときは、早めに病院を受診しましょう。足腰が弱らないためにも、診察や検査を受けて、早期に治療を始めることが大切です。

県北医療センター高萩協同病院 整形外科科長 いのまた けんと 猪股 兼人

この有料広告の収入で、まちづくり団体に助成しています。

2021年11月に開園した保育園です



床暖完備

★お問合せ先(受付時間 8:00~17:00)

0293-44-6701

穂積・神永までお気軽に連絡ください



有料広告